

3. テニス肘

a. 上腕骨外側上顆炎 (バックハンドテニス肘)

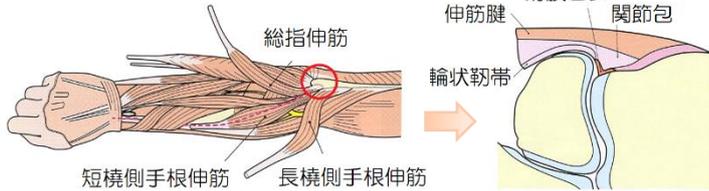
- 損傷を受けやすい筋を理解する
- 徒手検査法を理解する

1-概要

- 上腕骨外側上顆に起始する前腕伸筋群の付着部炎
- テニスのバックハンド動作や、日常生活動作の反復により発症

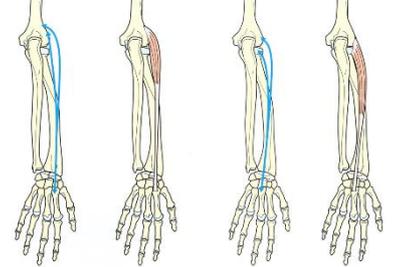


“特にどの筋肉の影響を受けるか？”



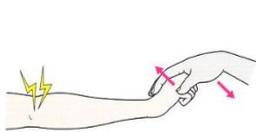
2-筋の走行の違い

《長橈側手根伸筋》 《短橈側手根伸筋》



3-検査法

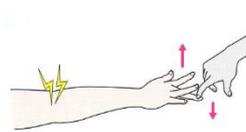
【トムゼンテスト】
Thomsen test



【チェアテスト】
chair test

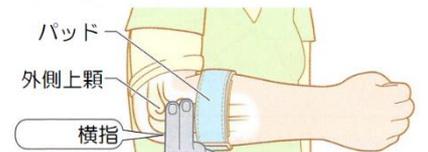


【中指伸展テスト】
middle finger extension test



4-治療法

- テニス肘バンドの装着位置はどこか？

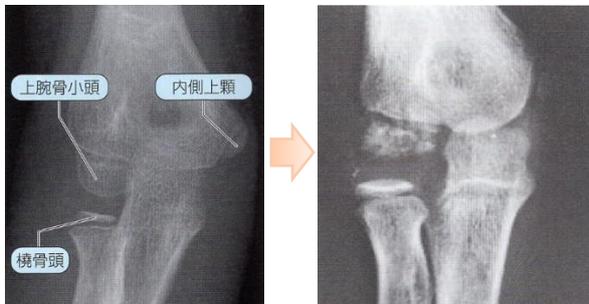


4. その他の疾患

a. パンナー病 (Panner 病)

1-概要

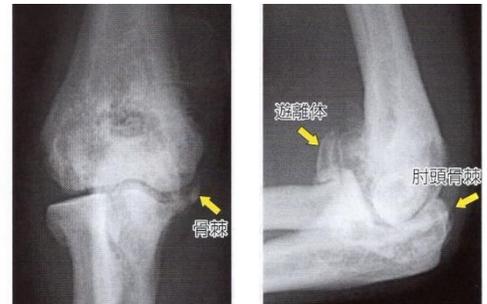
- 上腕骨小頭の骨端症、伸展が特に制限されるが予後良好
- 運動歴のない5~10歳男子の利き腕に好発する (⇒鑑別疾患は)



b. 変形性肘関節症

1-概要

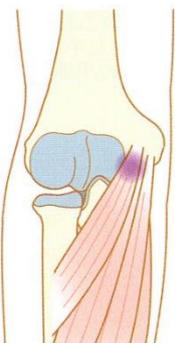
- 肘関節軟骨の退行性変性、肘部管症候群の原因の1つ
- 大工、チェンソー作業、重量挙げ選手、手の酷使に起因



※. 参考資料

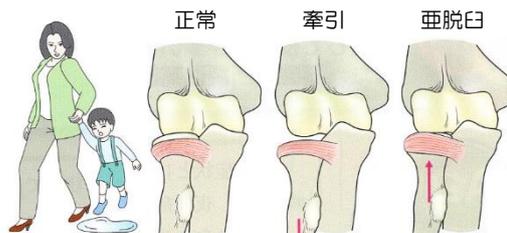
※参考1-ゴルフ肘

- 内側上顆炎
- ⇒ フォアハンドテニス肘
- ⇒ 屈筋群の付着部炎



※参考2-肘内障

- 小児の肘 (腕頭関節) 亜脱臼、
- ⇒ 橈骨頸部骨折との鑑別を要する。



	回内	回外
伸展	—	○
屈曲	○	◎

※参考3-滑膜ヒダ障害

- 難治性の肘疾患の場合、橈骨頭変位による、滑膜ヒダの挟み込みが考えられる。



橈骨頭の変位			
伸展	離開	回内	外方変位
屈曲	密着	回外	後方変位

ご清聴ありがとうございました。